

令和3年3月31日

令和2年度 放課後等デイサービス自己評価の公表について

独立行政法人国立病院機構東長野病院
院長 土屋 拓 司

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課長 障障発 0403 号第1号 平成29年4月3日通知に基づき、以下の通り、令和元年度放課後等デイサービスの事業所自己評価を行いましたのでお知らせ致します。

I. 放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価 【結果】

1. 実施期間 : 令和3年3月8日～令和3年3月19日
2. 方 法 : 厚生労働省通知の評価用紙【保護者向け】を利用者家族に郵送にて配布し回収した。なお、配布した対象の家庭は、令和2年12月末現在で当院の放課後等デイサービス利用契約を締結した者とした。
3. 配布人数 : 8名
4. 回収率 : 7名 (87.5%)
5. 結 果 : 別紙1のとおり

II. 放課後等デイサービス 事業所等による自己評価 【結果】

1. 実施期間 : 令和3年3月12日～令和3年3月19日
2. 方 法 : 厚生労働省通知の評価用紙【事業所向け】を通所支援事業の業務にあたる第2診療部長（小児科）、小児科医長、看護師（3名）、保育士（2名）、児童指導員・サービス管理責任者、児童発達管理責任者、機能訓練担当職員（2名）、医事専門職に配布し回収した。
回収後、回答数の多かった項目を最終評価とした。
(回答が2項目同数の場合は両項目に示した)
3. 配布人数 : 12名
4. 回収率 : 12名 (100%)
5. 結 果 : 別紙2のとおり